

令和8年（2026年）4月27日発行

八幡市議会だより

No. 252

〒614-8501 京都府八幡市八幡園内75番地
TEL 075-983-5532 FAX 075-982-9880
八幡市・八幡市議会ホームページアドレス
<https://www.city.yawata.kyoto.jp>

発行：八幡市議会
編集：広報編集会議



背割堤のさくら 令和8年4月3日撮影

CONTENTS

令和8年第1回定例会の概要	2～3ページ
代表質問	4～9ページ
一般質問	10～13ページ
委員会審査報告	14～16ページ
令和8年度予算特別委員会	17～19ページ
議案・議決結果一覧表	20ページ

令和8年 第1回定例会

令和8年度一般会計予算案

358億3000万円など31議案を

可決・承認・同意

令和8年第1回定例会は、2月26日から3月30日までの33日間の会期で開きました。

今定例会には、市長から令和8年度一般・特別・水道事業・下水道事業の各会計予算案8件、条例案6件、令和7年度一般・特別・下水道事業の各会計補正予算案6件、人事案2件、その他5件、報告4件、合計31件の議案が提出されました。また、議員から決議案1件が、市民から陳情・要望4件が提出されました。

審議の結果、議決を要しない1件を除き、市長提出及び議員提出の案件はすべて原案のとおり可決・承認・同意し、市民提出の陳情・要望4件（陳情・要望第1号 新宿区において顕在化した事例を受けて、政党機関紙の庁舎内勧誘行為に関する早期の実態把握と再発防止を求める陳情、第2号 八幡市議会基本条例の検証についての陳情、第3号 生活道路の法定速度改正に伴う陳情、第4号 mRNAワクチン（レプリコンワクチンを含む）接種事業中止の意見書提出を求める陳情書）は審議未了となりました。

なお、令和8年度の各会計予算案8件については、令和8年度予算特別委員会を設置して審査を行いました。

また、開会日の本会議において、川田市長から施政方針が述べられました。

主な議決内容

議案第15号～第20号 令和7年度の各補正予算案を可決

令和7年度の一般会計を1億3697万8千円減額し341億417万7千円に、特別会計の休日応急診療所を170万円減額し2620万円に、国民健康保険を1425万9千円減額し73億4218万6千円に、介護保険を3億1400万円増額し70億8110万円に、後期高齢者医療を1億1576万7千円増額し26億9952万7千円に、下水道事業会計の収益的収入を3430万円減額し16億3966万6千円、収益的支出を4321万9千円減額し15億9453万2千円、資本的収入を890万円増額し3億6213万3千円、資本的支出を942万7千円増額し7億5565万7千円とする各補正予算案を可決しました。

主な補正予算案は次のとおりです。

●職員給与費（1244万5千円）
当初の見込みより退職者の人数が増加した点等による経費です。

●基金積立金（5801万2千円）
今後の起債の償還等に備え、減債基金に今年度の地方交付税等の増加により生じた財源等をもとに計上したものです。

●老人クラブ活動費（120万円）
多世代交流通いの場における参加者数増加に伴うものです。

●さくら小学校整備事業費（650万円）
工事内容変更に伴う給食室改修工事及び給食備品購入に要する経費です。

●男山東中学校整備事業費（1億60万円）

国の補正予算等を活用して実施する、男山東中学校グラウンドの改修に要する経費です。

議案第9号 八幡市生活情報センター条例の一部を改正する条例案

生活情報センターの機能を本庁に集約し、相談体制の機能強化を図るため、生活情報センターの所在地を市役所庁舎の住所に変更するもので、原案を可決しました。

議案第10号 八幡市行政手続条例の一部を改正する条例案

行政手続法において、不利益処分に係る聴聞及び弁明の機会の付与の手続きにおける公示による通知の方法が、従前の掲示板への掲示のみによるものから、インターネットによる公表と現地掲示等の併用に変更となることに条例を合わせるもので、原案を可決しました。

議案第11号 八幡市国民健康保険条例の一部を改正する条例案

子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の施行及び国民健康保険法施行令の改正等に伴い、子ども・子育て支援納付金に関する事項の規定、賦課限度額の改定、軽減対象世帯の拡充を行うもので、原案を可決しました。

議案第12号 八幡市立子ども・子育て支援センター条例の一部を改正する条例案

市外に住所を有する概ね3歳未満の乳幼児及びその保護者等の利用に関する規定を明文化し、その使用料を1世帯1回につき300円と定めるもので、原案を可決しました。

議案第22号 令和7年度市民体育館屋根改修工事請負契約に係る議決事項の変更について

外壁改修工事の追加による工事内容の変更に伴い、契約金額を4228万4千円増額して2億3832万6千円に、契約期間を1か月延長し令和8年7月31日までとするものであり、原案を可決しました。

議案第24号 教育長の任命について

教育長の任期満了（令和8年4月1日）に伴い、引き続き、川中 尚（かわなか たかし）氏を任命することに同意しました。任期は3年。

議案第25号 教育委員会委員の任命について

教育委員会委員1名の任期満了（令和8年3月31日）に伴い、後任として北村 晃子（きたむら あきこ）氏を任命することに同意しました。任期は4年。

議案第27号 京阪本線放生川踏切道（市道科手土井線）改良工事委託契約の締結について

科手土井線道路整備事業において放生川踏切道の拡幅工事等を委託するもので、原案を可決しました。契約金額は6億3000万円であり、契約期間は令和10年3月31日までです。

決議案

議員から次の決議案が提出されました。

決議案第1号 イランをめぐる軍事行動の即時停止と外交による平和的解決を求める決議案

提出者：奥村順一

賛成者：福田佐世子 山本邦夫 鷹野雅生 清水章好
叶 善之 岡本美徳 山口克浩

要旨 八幡市議会は、米国、イスラエル及びイランに対し、直ちにすべての軍事行動を停止することを強く求めるとともに、日本政府に対し、即時停戦及び対話の再開に向け、積極的な外交努力を行うよう強く求める。
審議結果：原案可決

本会議での討論

議案第1号「令和8年度八幡市一般会計予算案」の討論

●中村正公議員が反対討論

水道基本料金4か月分の減免や小学校給食費の完全無償化は評価するものの、国民健康保険料や後期高齢者医療保険料の値上げ、赤字が続く四季彩館事業、不公正な同和事業の温存などに同意できないことから反対します。また、議案第4号、第6号も同様の理由から反対します。

●清水章好議員が賛成討論

物価高騰などの厳しい情勢のもと、限られた財源を創意工夫することで、第5次八幡市総合計画の実現、目指すべき将来都市像の構築に向けて、「共生」、「未来」、「健幸」、「観幸」、「活力」、「安心・安全」の6つの重点分野において、要点を見極めたうえで積極的に投資されていること等を高く評価することから賛成します。

●南本 晃議員が賛成討論

子育て支援や駅周辺整備、デジタル化などの施策は、本市の未来を切り拓く「必要な投資」であると捉え評価します。一方で、基金の減少や経常収支比率の悪化など、本市の財政状況には強い危機感を抱いており、

既存事業の一步踏み込んだ検証が必要です。本予算が組織全体の効率化、体質強化に繋がる前向きな改革の契機となることを願い賛成します。

議案第11号「八幡市国民健康保険条例の一部を改正する条例案」の討論

●山本邦夫議員が反対討論

5年連続で国民健康保険料の値上げとなることや、少子化対策の財源とする子ども・子育て支援金の創設により医療保険とは関係のない分野の負担を公的医療保険に加算することは医療保険制度の本来の目的とはかけ離れた負担の実施であり、国保料の値上げ理由とはならないことから反対します。

議案第12号「八幡市子ども・子育て支援センター条例の一部を改正する条例案」の討論

●澤村純子議員が反対討論

利用者を3歳未満に限定し、それ以上の年齢の子どもたちを区切ることの矛盾をそのままに市内在住者と市外在住者を区分けして料金を徴収することは理解しがたく、また、年間15万円と見込まれる使用料収入の確保のために市外の方が使用しづらくなるのは妥当な判断と言えるのか疑問に思うことから反対します。

**令和8年度予算特別委員会を設置
各会計の予算を集中審査
（詳細は17～19頁に掲載）**

委員は次のとおりです。

（敬称略）

◎委員長 ○副委員長

◎鷹野 雅生 ○清水 章好

叶 善之 ○大野 裕美

南本 晃 ○中村 正公

横須賀生也 ○澤村 純子

代表質問項目一覧

代表質問 一般質問

市政を問う

令和8年第1回定例会では、市長の施政方針に対して、3月2日・4日・5日の3日間にわたり各会派の代表者が代表質問、その他の議員が一般質問を行いました。
代表質問の質問項目は左記に掲載しています。また、一般質問の質問項目は10頁に掲載しています。なお、5頁～13頁に、質問と答弁の一部要旨を掲載しています。

公明党議員団

清水章好 議員

- ・ともに支え合う「共生のまち やわた」
- ・子どもが輝く「未来のまち やわた」
- ・誰もが「健康」で「幸せ」な「健康のまち やわた」
- ・自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」
- ・しなやかに発展する「活力のまち やわた」
- ・持続可能な「安心・安全のまち やわた」

市民共生クラブ

福田 佐世子 議員

- ・「共生のまち やわた」について
- ・「未来のまち やわた」について
- ・「健康のまち やわた」について
- ・「観幸のまち やわた」について
- ・「活力のまち やわた」について
- ・「安心・安全のまち やわた」について

山本 邦夫 議員

日本共産党八幡市議会議員団

- ・物価高騰対策、暮らし応援について
- ・医療行政について
- ・教育環境について
- ・公共交通の充実について
- ・平和、公正な市政運営について

自由民主党八幡市議会議員団

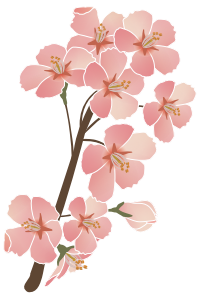
鷹野 雅生 議員

- ・ともに支え合う「共生のまち やわた」について
- ・子どもが輝く「未来のまち やわた」について
- ・誰もが健康で幸せな「健康のまち やわた」について
- ・自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」について
- ・しなやかに発展する「活力のまち やわた」について
- ・持続可能な「安心・安全のまち やわた」について

活力やわたクラブ

叶 善之 議員

- ・ともに支え合う「共生のまち やわた」について
- ・子どもが輝く「未来のまち やわた」について
- ・誰もが「健康」で「幸せ」な「健康のまち やわた」について
- ・自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」について
- ・しなやかに発展する「活力のまち やわた」について
- ・持続可能な「安心・安全のまち やわた」について



二次元コードはこちら



会議録検索システム



議会映像配信

会議録・映像配信を「ご覧ください」

市議会だよりは、紙面の都合で質問の一部を掲載しています。詳しくは、閲覧コーナー（市役所2階）や市民図書館に備えてある会議録をご覧ください。第1回定例会の会議録は6月上旬から閲覧できます。
また、ホームページでは会議録の検索や過去の本会議、常任委員会及び予算・決算特別委員会の映像配信もご覧いただけます。

市議会を傍聴してみませんか



本会議は、誰でも自由に傍聴することができます。本会議の当日、市役所6階の議会事務局までお越しいただき、傍聴人受付票に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。

なお、本会議場の傍聴席にはヒアリングループを設置しており、受信機の貸出しもおこなっておりますので、必要な方は議会事務局までお問い合わせください。

問い合わせ先 議会事務局

☎ 075 (983) 5532 (直通)

代表質問

令和8年度施政方針に関して伺います



公明党議員団
清水 章好議員

Q 物価高騰対策について、

昨年、自公連立政権の際、各自治体が独自に柔軟に活用できる重点支援地方交付金は、

公明党が創設、拡充を一貫してリードしてきました。本市は、この交付金を活用し、水道基本料金の4か月分減免、

そして、家計支援給付金として市民1人当たり6000円を給付する予算を計上されました。現金給付とされた思いをお聞かせください。

A 川田市長 使用期限や用途の限定がないこと、また食料品をはじめとした物価高騰に対する負担軽減を比較的事務費を抑えつつ、広く市民の皆様へ図ることができると考えています。

Q 物価高騰が市民の生活を圧迫している中、いち早く支援を届けることが重要であり

ます。給付金は、システム開発や実施要綱の策定を経てい

つ頃に給付予定でしょうか。

A 吉川副市長 現時点では未定となっております。できるだけ早く支給ができるよう事務を進め、支給予定日が決まりましたら、お知らせさせていただきます。

Q 給付にはゼロ歳の赤ちゃんも対象となりますが、いつ出生の赤ちゃんからが対象となるのでしょうか。

A 吉川副市長 基準日時点で八幡市に住民票がある方を対象とする予定をしており、基準日までに出生した方は支給の対象となります。基準日につきましても、現在のところ4月1日を予定しております。

Q 公明党議員団として、かねてより公共施設のLED化を提言してまいりました。今回リース契約では、事業所が現場調査、企画、デザイン設計、器具手配、施工、管理まで全

て賄う契約となるのでしょうか、契約の内容をお聞かせください。

A 川中教育長 仕様書及びLED照明仕様一覧表に基づく賃貸借契約を想定しており、現地確認の上、LED照明器具一式の調達、既設照明設備の撤去・処分、LED照明の設置及び賃貸借開始後、賃貸借満了までの故障対応となります。

Q 熱中症対策として、全中学校へ製氷機を設置されますが、製氷機と同時にウォータークーラーを併設、拡充していただきたいと考えます。

A 川中教育長 故障等で買い換えが必要となった際には、ファイラタイプへの切替えも検討してまいります。

Q 小学校へも製氷機及び給水スポットとしてウォータークーラーの設置をしてあげてはどうでしょうか。

A 吉川副市長 多様なニーズに適切に対応できるように、同センターと連携し、新設の基幹相談支援センターを中心に、総合的な相談支援を行うことにより、当事者やご家族に寄り添った支援を行ってまいります。

Q 放生川踏切道の拡幅工事及び踏切道の通行環境の改善について、設計では点字ブロックを確実に盛り込んでいただき、凸凹の解消の設計として頂きたい。

A 能勢副市長 踏切内の道路地盤高及び踏切前後市道の高さを調整し、勾配を緩やかにすることにより、できる限り通行障害の改善を図るよう計画しております。

Q 自転車交通ルールについて、既に警察庁で公表されていますが今年4月1日から自転車にも交通反則通告制度、いわゆる青切符が適用されます。自転車交通ルールの講習は八幡警察署交通課がされていることは承知しておりますが、令和8年度の出前講座に盛り込んでいただきたい。

A 能勢副市長 令和8年度の出前講座への追加につきましては、八幡警察署と連携しながら、前向きに取り組んでまいります。

Q 熱中症対策として、全中学校へ製氷機を設置されますが、製氷機と同時にウォータークーラーを併設、拡充していただきたいと考えます。

A 川中教育長 故障等で買い換えが必要となった際には、ファイラタイプへの切替えも検討してまいります。



代表質問

新年度の八幡市の市政について
問う



市民共生クラブ
福田 佐世子 議員

人権について

Q 近年、SNS上での誹謗中傷や差別的言動など、社会に分断と排除の空気が広がっています。人権は全ての市民が尊厳を持って生きるための基本です。京都府では「京都府人権尊重の共生社会づくり条例」が施行され、府内各市町でも制定が進んでいます。こうした動向を踏まえ、本市は人権条例を制定する考えがあるのかお聞かせください。

A 川田市長 人権条例制定の必要性につきましては、人権尊重の大切さをしっかりと認識し、誰もが自分らしく生き生きと暮らせる社会の実現を目指した取組を進める上で必要なことであると考えております。昨年10月に実施した市民意識調査の結果も参考にしながら、令和8年度中をめどに議会への上程を目指して取り組んでまいります。

歴史まちづくり法について

Q 歴史まちづくり法に基づく歴史的風致維持向上計画は、地域の歴史資源を生かし、まちの魅力向上や交流人口の拡大につながる重要な取組です。本市でも新年度から計画策定に向けた調査が進められると伺っています。そこで、対象と想定する歴史的風致のエリアや資源は何か。また、調査内容や手法、令和9年度末を目途とした計画策定までのスケジュール、国認定の時期、地域住民や関係団体の意見反映の仕組みについてお聞かせください。

A 能勢副市長 対象エリアは、石清水八幡宮を中心とした男山周辺と東高野街道沿いの市街地を想定し、歴史的建造物に加え、地域の文化や暮らし、祭礼なども含め歴史的風致として位置づける予定です。調査は古地図や写真、聞き取りなどにより実施し、1年目に資源調査、2年目に計画策定と地域協議、国への申請・認定を想定しています。意見反映は、法定協議会の設置や聞き取り、ワークショップ、アンケート、パブリックコメントなどで行う予定です。

公共交通について

Q 新年度は、地域公共交通網の再編が実施されます。公共交通は高齢者や学生などにとって生活を支える重要な基盤です。本年7月の近畿運輸局への申請を経て10月以降の運行開始に向け、再編案の内容などお聞きされるのか。また、時刻表の設定や乗継拠点整備、市民周知など今後の課題と運行開始までの工程について伺います。

A 能勢副市長 お示しした大枠の内容で実施する予定ですが、停留所の位置やダイヤは、地域住民や道路管理者、

財政について

Q 本市は生産年齢人口の減少や物価高騰、社会保障費の増加などにより財政状況は厳しく、令和6年度決算では経常収支比率が101.8%となり財政の硬直化が進んでいます。令和8年度一般会計予算は358億3000万円と前年度比7%増となりましたが、その要因をお聞かせください。また、令和8年度末には財政調整基金残高が約3億円程度となる見通しですが、適正水準をどのように考え、

この状況をどう認識しているのか伺います。

A 能勢副市長 令和8年度予算は、事業見直しやスクラップ・アンド・ビルドの視点のもと、内部経費削減を中心に市民サービスへの影響を抑えながら編成しました。計画策定業務の一部を職員が担うことで費用削減と人材育成を図り、事務経費も電子化等で抑制しています。一方、物価高騰や賃上げによる経費単価の上昇、地方債借換えの増加、物価高騰対策事業の計上などにより過去最大規模となりました。財政調整基金の適正水準は標準財政規模の約1割、約16億円と考えており、年度末残高が約3億円となる見通しは非常に厳しい状況と認識しています。



代表質問

水道、学校給食費、医療費の負担軽減、公共交通支援



日本共産党
八幡市議会議員団
山本 邦夫 議員

Q 水道基本料金が4カ月分減免され、物価高騰対策として貴重な支援策です。同時に

下水道の負担軽減策がなく残念です。水道基本料金の軽減が4カ月となっている理由、今後、基本料金軽減を追加する考えはありますか。

A 能勢副市長 物価高騰対策に係る臨時交付金の活用について検討し、水道料金の減免を実施します。新たな財源が国から示されれば、水道料金の減免も含め、有効な物価高騰対策を検討します。

Q 学校給食の無償化について政府も重い腰を上げ、小学校での給食無償化のめどが立ちました。国負担で無償化するとの説明とは裏腹に、八幡市の負担なしに無償化できません。来年度予算の小学校の給食費無償化へ、国や京都府、八幡市の負担を教えてください。政府の対応では中学校給

食の無償化は手つかず状態です。来年度予算で、中学校給食の負担軽減の対策費について国・京都府・市の費用負担はどうなりますか。

A 川中教育長 現時点での概算ですが、令和8年度の小学校の給食費無償化のための費用は、1食当たりの国・府の交付金300円、市負担金が40円です。中学校の給食費に關し、国や府の負担軽減はございません。市費による軽減率は、令和7年度当初の31%から36%へと引き上げました。

Q 医療行政について。①来年度の八幡市の国民健康保険料の見直しを教えてください。②後期高齢者医療は2年ごとに保険料が見直されます。都道府県別の平均保険料をみると、京都府は全国平均より9%高く、全国最高の福岡県や大阪府などに次いで京都府

は10番目の高さです。来年度の保険料はどのようになりま

比較的軽微な症状について薬局等で購入できる一般医薬品の活用など、公的な医療費を効果的に配分する構造的な改革と認識しています。特別料金は、子ども、がんや難病患者等配慮が必要な方、低所得者、入院患者等について、徴収しない方向が示されています。市としては、国で慎重な議論を経て合意されたものと認識しています。

A 吉川副市長 ①令和8年度の国民健康保険料は、子ども・子育て支援金分の徴収などで、保険料率を引き上げざるを得ないと考えています。②令和8、9年度の後期高齢者医療の保険料は、令和7年度と比べ均等割額は、医療分が5万9590円と3250円増、子ども・子育て支援金分は1350円の増です。③

Q 児童手当の拡充などため、2026年4月から新しく子ども・子育て支援金制度が医療保険の保険料に上乗せして導入されます。2026年度は月200から300円程度、毎年度値上げされ2028年度には月350から700円程度になる見通しです。子育て支援の財源を医療保険から負担する理由を教えてください。

A 吉川副市長 子ども・子育て支援金制度は社会全体で子育て世帯を支える仕組みです。公的医療保険制度の徴収ルートを活用し、制度構築のコストを抑えることができます。

Q バス路線充実の願いにこたえ、バス・タクシイの利用料助成を実施できませんか。

A 能勢副市長 バス利用促進の利用料助成は、財政負担の増大や受益者間の公平性の確保等の課題があり、バスやタクシイなどの利用料助成を実施する考えはありません。

後期高齢者医療 保険料(都道府県別)

2025年度全国平均: 5673円

①福岡県: 6641円	⑥山口県: 6408円
②鹿児島県: 6592円	⑦北海道: 6325円
③大分県: 6509円	⑧熊本県: 6259円
④大阪府: 6495円	⑨佐賀県: 6250円
⑤沖縄県: 6410円	⑩京都府: 6180円

代表質問

令和8年度施政方針について



自由民主党
八幡市議会議員団
鷹野 雅生 議員

小・中学校の給食費無償化について

Q 物価高や財源硬直化が続く中、給食費無償化を持続可能とするための財源確保策や今後の中学生の無償化に向けて等の方針についてお聞かせください。

A 川田市長 小学校につきましては、国・府による交付金を活用しながら、不足する費用につきましては市費負担により無償化を実現させたいと考えています。中学校の保護者負担軽減でございますが、市独自の支援として、令和6年4月からは給食費の約4分の1、令和7年4月からは給食費の約31%を公費により補助を行ってまいりました。1食当たりの単価は上げながらも、令和8年4月からは給食費の約36%を市費負担による市補助としたいと考えております。負担軽減につきましては

は、引き続き国や府による支援を要望してまいります。

歴史まちづくり計画について

Q 観光、商業、交通の一体的整備をどのように位置づけた歴史まちづくり計画を策定するお考えなのか。

A 川田市長 石清水八幡宮駅周辺は、八幡市総合計画、八幡市都市計画マスタープランにおいて、本市の北の玄関口としてまちづくりの中心にふさわしい都市機能の誘導・充実を図ることとしています。また、石清水八幡宮駅周辺グランドデザインにおいても、市の玄関口としての機能強化と回遊性の向上等を目的とし、目指すべき将来像の検討を行っております。歴史まちづくり計画におきましては、これら各種計画等との整合を図りながら、門前町として発展した駅周辺の歴史を踏まえつつ、歴史的風致の維持向上に寄与

する施設整備を位置づけることを検討しております。

城陽―八幡連絡道路の整備について

Q 城陽―八幡連絡道路の計画をどのように捉え、地域交通改善、企業立地、物流動線の再編にどのような効果を期待されるのか。

A 川田市長 京都府への重点要望に本市としても位置づけ、強く要望を行ってまいりました。これまで山城北部地域道路ネットワーク整備促進協議会においても、私も直接京都府や国土交通省に伺い、要望を行ってきたところでございます。城陽―八幡連絡道路は、本市の骨格をなす東西連携軸と位置づけており、本市のさらなる発展の契機と捉え、渋滞緩和、アクセス性の向上による企業立地など地域経済や産業のさらなる発展、さらなる交流人口拡大などを

期待してまいります。

吉野遊園への雨水地下貯留施設整備について

Q 吉野遊園雨水地下貯留施設設置工事の推進状況及び周辺地域の浸水対策の効果についてお伺いします。

A 能勢副市長 令和9年3月末の完成を目指しています。周辺地域の浸水対策効果につきましては、10年確率の降雨強度であります時間当たり65・2ミリメートルまでの降雨が発生した場合において、吉野遊園周辺の水路からの溢水を防ぐことができるよう整備を進めるものです。

次期八幡市総合計画・行財政改革について

Q 次期八幡市総合計画・行財政改革の方向性も見据え、市長が最も重点を置く「政策分野」と「投資の方向性」についてどのようにお考えか。

A 川田市長 人口減少や少

子・高齢化が続く中でも人を引きつける魅力あるまちとして生き残っていくためには、要点を見極めた上で、将来に向けた積極的な投資を進めていくことが不可欠です。そのために、石清水八幡宮駅前の整備をはじめとする魅力ある都市空間の創出、そして子育て支援や福祉サービスなど皆様の生活を支える市民サービスの充実、また様々な拠点をつなぐ公共交通の充実といった分野に重点的に取り組んでまいりたいと考えます。また、そのような施策やサービスを創造し、進めていくための魅力ある組織づくりや人材育成にも併せて取り組めます。



城陽―八幡連絡道路

代表質問

令和8年度施政方針について



活力やわたクラブ
叶 善之議員

ともに支え合う共生のまちやわたについて

Q 令和6年度に導入されたパートナーシップ宣誓制度について、市長は当事者にとって望まれる制度となっているとお感じでしょうか。

A **川田市長** 本制度の導入

が開始し1年が経過しました。法律上の効果はありませんが、当事者の声を踏まえプライバシーに配慮した制度として設計しております。これまでに5組の宣誓があり、本市として自分らしい生活の一助となつていると考えております。

子どもが輝く未来のまちやわたについて

Q 学校教育の充実について、子どもたちの生きる力の育成に向け、特色のある学校取組推進事業を実施するとしているが、生きる力とはどのような力を指しておられるのか。

A **川中教育長** 一般的に

知・徳・体のバランスの取れた力を指し、身体的、精神的、社会的に良好である、ウェルビーイングな状態を目指し、個々が主体的に考え、行動することができると子どもたちを育てていく事が大切であると考えている。

Q それらの力を身につけるには、基盤となる国語力が不可欠であると考え。本市において国語力の育成をどの程度重視し、どのように位置づけているのか、お考えをお聞かせください。

A **こども未来部次長** 学習指導要領において、言語能力は全教科を横断して育成すべき学習の基盤となる資質、能力であり、学校教育全体で高めるべき教育課題であると考えている。

誰もが健康で幸せな健康のまちやわたについて

Q 多世代交流通いの場事業

について、高齢者の生きがいをお考えをお聞かせください。

A **川田市長** 個人により異なりますが、健康や人とのつながり、社会参加などが影響すると認識しております。多

世代交流通いの場での活動や交流が意欲向上や健康維持につながり、自分らしい生活を送ることが生きがいにつながるものと考えております。

Q 健康につながるまちの基盤づくりについて、交通結節点として想定している具体的な地点とモビリティハブ機能の内容、今後の取組方針についてお聞かせください。

A **能勢副市長** 結節点はイズミヤ八幡店を想定し、現在調整中です。将来的には生涯学習センターや大芝・松花堂周辺も候補としております。待合環境を整備し、乗り継ぎストレスの軽減を図り、今後

は、出かけたくなる拠点として、他市事例も参考にしながら本市のモデル構築に取り組んでまいります。

自然と歴史と文化が織りなす観幸のまちやわたについて

Q 歴史的風致維持向上計画について、調査対象とする場所や建造物、伝統行事等の現時点での考えをお聞かせください。

A **能勢副市長** 具体的には今後検討いたしますが、石清水八幡宮を中心とした男山周辺や東高野街道沿いをはじめとする周辺市街地における歴史的建造物、地域の文化や暮らし、祭礼等を対象として調査を進めることを想定しております。

Q 歴史的風致の観点から、祭礼や地域活動も重要と考えますが、太鼓まつりは調査対象として位置づけられているのかお聞かせください。

A **建設産業部長** 今後検討いたしますが、地域の祭礼の一つとして、太鼓まつりも調査対象に含めてまいりたいと考えております。

持続可能な安心・安全のまちやわたについて

Q 消防団について、各地の消防団員数の充足状況、地域差に対する本市の把握、評価は。

A **能勢副市長** 本市における消防団員の定数325人、団員数301人、充足率93%と高い状況であり、呼びかけを行っていただいている成果であると考えている。しかし、団員数の偏在があり、それを是正するために実情に即した部の定数の見直しが必要であると考えており、令和8年度についても、引き続き消防団と共に見直しを検討してまいりたいと考えている。



一般質問項目一覧

中村法子 議員

・高額療養費制度の見直しについて

横須賀 生也 議員

・GIGAスクール構想について
・落雷対策について
・中学校制服のリユースについて

田邊 晴美 議員

・動物の愛護と環境保全について

澤村 純子 議員

・職員等の雇用について

大野 裕美 議員

・八幡市におけるジェンダーギャップの解消について

岡本 美德 議員

・八幡市におけるワクチン接種について
・八幡市の学校現場におけるいじめ・モラルハラスメント対策の現状と今後の強化について

巖 博 議員

・公契約について

中村 正公 議員

・PFAS（有機フッ素化合物）対策の強化について
・プラスチック一括回収について

山口 克浩 議員

・災害対策について

南本 晃 議員

・通学路について

高額療養費制度の見直しについて

日本共産党八幡市議会議員団 中村法子 議員



Q 八幡市の国民健康

保険、後期高齢者医療
において、制度改正後、
保険給付費にどれくら
いの影響があると見込
んでいますか。

A 健康福祉部長 自

己負担限度額の引上げ
を図る内容となるため、
保険者における保険給
付費については、当然
抑制されるものと認識
しています。

Q 自己負担が増え、

生活が困難になり、受
診控えや治療の中断に
追い込まれ、医療への
アクセスが損なわれた
場合、結果として医療
費や社会保障費の増大
につながるという指摘
について、市はどのよ
うに認識していますか。

A 健康福祉部長 医

療費、社会保障費の増
大につながることはな

いよう今後、国におい
て制度の見直しを図ら
れていくものと考えて
います。

Q 八幡市民の命と健

康、財産を守る立場か
ら、国に対し高額療養
費制度引上げの白紙撤
回と負担増の見直し改
善を求めるべきではな
いですか。

A 健康福祉部長 国

の動向を注視してい
ます。

令和6年度八幡市高額療養費利用実績

区分	件数	支給額
国民健康保険	10,967 件	646,426,475 円
後期高齢者医療制度	— (※)	835,910,885 円

※後期高齢者医療制度については、京都市後期高齢者医療広域連合において市町村別の件数は把握されていないため未記載

第2期を迎える八幡市のGIGAスクール構想

自由民主党八幡市議会議員団 横須賀 生也 議員



Q ①学習支援シス

テムをこれまで使用して
きて、どのように評価
していますか。②社会
に出るから通用する汎
用的なICTツールを
使った学びの具体例は
ありますか。

A こども未来部次長

①学習課題に対する児
童・生徒一人一人の意
見や考えを容易に共有
でき、グループで意見
交流等を協働的に学び
合うことで考えが広が
り、子どもたちの学び
の深化につながってい
ます。また、児童・生
徒の習熟度に合わせた
個別学習デジタルドリ
ルで個別最適な学びが
提供でき、知識の定着
に寄与しています。教
員においても、資料や
教材の配布など授業準
備の効率化が図れるよ

うになり、容易に児
童・生徒の意見を集計
することができ、教員
の負担軽減に寄与して
います。②タブレット
端末にオフィスアプリ
を導入し、文書作成ソ
フトやプレゼンテー
ションソフトで共同編
集機能を利用して意見
を出し合ったり、校外
学習の報告を作成して
います。また、数学の
時間に表計算ソフトを
使用し、グラフを作成
したりしています。



令和8年4月に更新されるタブレット

動物の愛護と環境保全について

公明党議員団 田邊 晴美 議員



Q 本市の野良猫に 域に回覧、全戸配布する現状は。

A 市民生活部長 鳴 公

き声やふん尿、庭で子供を産んで困るなど、主に八幡地区や男山地区の住宅地から相談が寄せられている。

Q 相談への対応は。

A 市民生活部長 餌

を与えていると思われるお宅へ伺い、中止の要請や指導を行っている。

Q 苦情の多い地域へ注意喚起のラミネート板を新増設のお考えは。

A 市民生活部長 地

域の方と相談し新たに設置を検討する。

Q 野良猫問題を解決する手段として地域猫活動が注目されているが、知らない方や間違った認識の方もいる。パンフレットを公共施設で配架し、お困りの地



京都府ホームページより

会計年度任用職員の雇用状況について

日本共産党八幡市議会議員団 澤村 純子 議員



Q 市は来年度予算編成にあたり、時間額会

計年度任用職員の雇用

について「ゼロベース」で見直す方針を打ち出しました。部署により対応が異なっていると聞きます。特定の部署以外に所属している職員は、65歳以上になっても雇用されるが、特定の部署に配属されると雇止めされる理由

は。

A 政策企画部長 会

計年度任用職員の65歳以上の雇用状況は、1年度を上限に任期を定めて雇用される職員となっており、正規職員の配置状況や事業の廃止状況により、任期を更新しないことが十分であると認識しています。また、八幡市会計年度任用職員の任用等に関

する規則では、3月31日現在において満65歳以上の者は任用できないと規定しており、基本的には65歳以上の職員は任用しないこととなります。ただし、当該職が高度の知識、技能または経験を必要とする場合は除外されているため、部署や職種によっては、公募しても必要な人材を確保することが困難な時に限り、65歳以上の会計年度任用職員を雇用している場合があります。



八幡市におけるジェンダーギャップの解消について

市民共生クラブ 大野 裕美 議員



Q ジェンダーギャップとは、性別によって機会や役割、負担に差が生じている状態のことであり、現代の若者の中には、固定的性別役割分担意識により形成されてきた社会規範やシステムに対して閉塞感を感じている人も少なくない。ジェンダーギャップの解消は、男女問わず、全ての人の生き方の選択肢を広げる取組であり、まちの持続可能性にも関わる重要課題であると考える。八幡市が、若者や八幡っ子たちから「暮らし続けたいまち」として選ばれるためにも、ジェンダーギャップの解消に向けた今後の方向性や取組について、市長のご見解をお聞かせください。

A 川田市長 女性の

首長が私を含め全国で3%しかないことにも、ジェンダーギャップの大きさが表れている。本市では、理念啓発からもう一歩進んだ社会構造の変革を促す施策、例えば、賃金格差の解消や女性の意思決定層への参画等具体的施策に着手する段階に来ていると考える。今後ともよろしくお願

いします。



学校現場でのいじめ、モラルハラスメント対策について



無会派 岡本美徳 議員

Q 近年、学校現場では身体的ないじめだけでなく、言葉や態度で相手を追い詰めるモラルハラスメント等、見

えにくく深刻ないじめが問題となっており、心理学の分野では相手への共感が乏しく、自分を過度に優先する等の特徴を持つ自己愛性パーソナリティ障害の特性が、人間関係のゆがみや威圧的な言動、いじめやハラスメントの要因になり得るとの指摘もあります。いじめ、モラルハラスメントによる不登校、自殺防止に向けた取組について、お聞かせください。

A 近年、学校現場では徒間の信頼関係の構築など、いじめを発生させないための環境づくりに努めております。課題について、お聞かせください。

A 子ども未来部次長 教職員研修の実施や道徳教育の充実、授業改善、教職員と児童・生



公契約条例の制定で賃金の改善を

日本共産党八幡市議会議員団 巖博 議員



Q 市は、越谷市の公契約条例、労働報酬下

限額の制定などを研究してはどうですか。

A 市は、越谷市の公契約条例、労働報酬下

Q 市が発注する公共事業で建設単価を反映しているかどうかということは八幡市の責任です。契約単価の改善など、市はどのように考えているのですか。

A 総務部技監 越谷市は、越谷市の公契約条例、労働報酬下

Q 公共機関が受注会社との契約にあたり、労働条項に関する指導

Q 市が発注する公共事業で建設単価を反映しているかどうかという

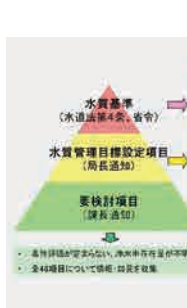
Q 京都市府の環境調査で、市内河川と井戸水

Q 健康への影響を懸念する声があがっています。PFASは長

A 総務部技監 契約者における賃金は、労働者に不利益を与えない



A 市民生活部長 京田辺市からは産業処理施設や最終処分場の施



災害対策について

無党派 山口克浩 議員



Q ①災害時における民間企業との連携について、②シェアリングエコノミーの災害時活用について、お聞かせください。

A **危機管理監** ①民間企業との災害時応援協定については、平成14年の物資協定を皮切りに、66の民間企業等と災害時の応援協定を締結するとともに、年度末までにさらに2つの企業との協定締結を予定しています。民間企業との災害時の連携は、避難生活環境の向上をはじめ、迅速な災害復旧に有効であることから、今後もさらに連携を図っていきたくと考えています。②シェアリングエコノミーの活用については、現在、令和7年6月から運用が



防災・市民広場の全体イメージ図

開始された内閣府による災害時対応車両登録制度にトイレカーを登録するとともに、災害時にはキッチンカー、キャンプカー、ランドリーカー、トイレカーなどの応援を要請する予定です。また、八幡市商工会との協定により、キッチンカー等のご支援を頂く予定です。引き続き、民間事業者の協力を得ながら、今後起こり得る災害に備えたいと考えています。

通学路について

市民共生クラブ

南本晃 議員



Q 戸津水戸城地区の開発工事に伴い、男山東中学校の通学路を1年半もの長期にわたり大きく迂回させる変更案が示されたが、市との協議を経た開発によって市民や中学生が大きな不利益を被る事態はあってはならないことです。このような事態に至った経過は。

A **子ども未来部長** 開発業者に対して、生徒の登校時間帯や遅れて登校する生徒もいることなどを伝え、工事現場に隣接する横断歩道付近に警備員の配置を行うことの了承を得ておりましたが、その後、登校時間帯は工事車両を通行させないことを理由に、警備員を配置しないことを告げられました。



男山東中学校の通学路

Q 一旦合意に至った内容に関して、開発許可後に食い違いが生じるといふことになれば、協議そのものが形骸化してしまう。引き続き事業者に対して警備員の配置を要請すべきでは。

A **建設産業部長** 事業者とは、児童・生徒の登下校時の交通安全の配慮について協定書を締結しており、適切な対応をするように引き続き要請してまいります。

議場で子ども会議を開催

1月17日に、八幡市議会議場で八幡市子ども会議が開催されました。

子ども会議では、市内の小・中学生や京都八幡高等学校の児童・生徒により、八幡市の課題と解決策を取りまとめた市への提言が発表されました。

当日は、議員も出席し、市長とともに提言をお聞きしました。また、提言に関する議員からの質問に子どもたちが活発に答える場面も見られ、充実した会議となりました。



委員会審査報告

第1回定例会における委員会審査の概要は次のとおりです。
 (議案名は20頁の議案・議決結果一覧表を参照)

(注) 報告番号と質問番号は連動しています。

総務常任委員会

(3月6日開催)

八幡市生活情報センター条例の一部を改正する条例案など2議案を可決

議案第9号・第10号を審査。

議案第9号では「おひさまテラス及びだんだんテラスにおける多世代が交流する場としての今後の運営の方向性について」「生活情報センターの移転に伴う職員の負担増加及び業務への影響について」「生活情報センターの移転を契機とした職員の相談業務に関する資格取得について」「相談スペースでのプライバシーへの配慮について」等19件、議案第10号では「条例改正に伴う行政運営への影響について」「条例改正後のインターネットでの公表内容及び公表手法について」等5件の質疑があり、理事者より答弁がなされました。いずれも討論はなく、挙手全員にて原案を可決しました。

付託案件の他の質疑、報告等の質問は次のとおりです。

議会事務局、監査委員・公平委員会事務局、
 固定資産評価審査委員会、会計課

(所管事項審査)
 なし

政策企画部

(議案審査)

議案第9号 八幡市生活情報センター条例の一部を改正する
 条例案

(質疑) ・おひさまテラス及びだんだんテラスの移転後の運営費用について

・生活情報センター移転に係る市民周知の方法について
 ・地域窓口の移転に要する費用について

・相談体制の強化に係る具体的内容について

(所管事項審査)

(報告) ①「窓口サービスのあり方に関するアンケート」結果について

(質問) ①行かなくてすむ窓口に向けた取組方法及び現時点でのオンライン化実施状況について

②公共施設使用料の見直しについて

③土日・夜間・時間外窓口を希望される方の回答傾向について

④窓口業務に係るニーズに対する考え及び対応について

⑤松花堂庭園・美術館の特別料金設定の内容について

⑥市外利用者が多い施設であるかの判断基準及び市外料金の上乗せ率を原則50%とした根拠について

⑦高齢者減免の対象年齢引上げの影響について

⑧文化センター及び生涯学習センターを見直しの対象外とした理由について

⑨物価上昇と高齢化の進行が受益者負担の適正化を図る使用料の見直しにつながる理由について

⑩高齢者減免の対象年齢引上げに係る対象施設との協議について

(その他)
 政党機関紙の庁内勧誘行為に関する質問あり

総務部、選挙管理委員会事務局

(議案審査)
 議案第10号 八幡市行政手続条例の一部を改正する条例案
 (質疑) ・インターネットで閲覧が可能となる公示内容並びにプライバシー侵害のリスクについて
 ・インターネットでの掲載担当部署及び掲載期間終了時の掲載削除の徹底方法について

(所管事項審査)

(報告) ①書かない窓口の実証実験の実施について

(質問) ①自動車運転免許証による認証の可否について
 ①対象となる手続きの具体例について
 ①利用に係る所要時間の見込み及び職員の負担並びに経費の増減について

②実証実験に係る職員の情報共有について
 (その他)
 衆議院議員選挙、八幡市庁舎管理規則、市庁舎のひさしへの接触事故に関する質問あり

市民生活部

(所管事項審査)

(報告) ①第3次八幡市人権のまちづくり推進計画(素案)のパブリックコメント(意見募集)の結果について

(質問) ①パブリックコメントの応募数に対する評価について

①「人権意識が10年前より高くなっているか」「人権が尊重された豊かな社会になっているか」という設問に対して「どちらとも言えない」「わからない」の回答が半数以上となった要因及び課題について

②応募者3名の意見の提出方法並びに意見への対応及び見解について

③寄せられた意見に対する市の考え方について

④プラスチック資源の分別基準の周知方法について
 ⑤分別冊子配付時期が3月末になった理由について
 ⑥ごみ収集車に掲出する啓発看板の仕様及び対象車両の台数について

(その他)
 なし

文教厚生常任委員会

(3月9日開催)

八幡市国民健康保険条例の一部を改正する条例案など2議案を可決

議案第11号・第12号を審査。

議案第11号では「子ども・子育て支援金を医療保険制度から負担する理由について」等3件、議案第12号では「過去3年間のすくすくの杜の利用者数について」「市外利用者から使用料を徴収する目的について」等5件の質疑があり、理事者より答弁がなされました。いずれも討論はなく、挙手多数にて原案を可決しました。

付託案件の他の質疑、報告等の質問は次のとおりです。

こども未来部

(議案審査)

議案第12号 八幡市立子ども・子育て支援センター条例の一部を改正する条例案

(質疑) ・里帰りの子どもや市在住の外国人の使用料について

<p>〔所管事項審査〕</p> <p>〔報告〕 ① 八幡市学校施設長寿命化計画の改訂について</p> <p>② 〔仮称〕南ヶ丘こども園整備事業基本・実施設計業務について</p> <p>③ 特色ある学校取組推進事業について</p> <p>④ 学校給食費について</p> <p>〔質問〕 ① 今回の改訂で重要と位置付けているポイントについて</p> <p>② 継続的運用方針における一元的管理、推進体制の構築、実現性・実効性の確保の考え方について</p> <p>③ 学校校舎の空調整備の計画及び整備費用について</p> <p>④ 周辺道路の違法駐車状況及び児童の交通安全確保の対策について</p> <p>⑤ 通所型障害児福祉事業所の送迎時における駐車場の想定について</p> <p>⑥ 令和9年3月時点の全体の想定工事費について</p> <p>⑦ 経費縮減に向けた努力について</p> <p>⑧ 配分の判断基準及び選定方法並びに配分回数の上限について</p> <p>⑨ 市教育委員会の立ち位置及び学校との関わり方並びに重点とする内容について</p> <p>⑩ 事業を推進するための予算額について</p> <p>⑪ 特色づくりと学校間格差の考えについて</p> <p>⑫ 学校ごとの特色づくりのイメージについて</p> <p>⑬ 給食費の無償化と給食内容の充実の在り方について</p> <p>⑭ 公費負担割合の詳細について</p> <p>〔その他〕</p> <p>スマートウェルネスシティ計画に係る寄附、学習支援の取組、子育て支援センター、こども誰でも通園制度、学校のトイレに関する質問あり</p>	<p>健康福祉部</p> <p>〔議案審査〕</p> <p>議案第11号 八幡市国民健康保険条例の一部を改正する条例案</p> <p>〔質疑〕 ・八幡市国民健康保険条例の目的にあった保険料の徴収について</p> <p>〔所管事項審査〕</p> <p>〔報告〕 ① 新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について</p> <p>② やわた未来いきいき健康プロジェクトについて</p>
--	---

<p>〔所管事項審査〕</p> <p>〔報告〕 ① 物価高対応子育て応援手当の支給状況について</p> <p>② 低所得世帯物価高騰対策支給給付金及び定額減税補給給付金(不足額給付金)について</p> <p>③ 最高裁判決への対応を踏まえた保護費等の追加給付について</p> <p>④ 障がい福祉関連事業の整理について</p> <p>⑤ 離婚や別居における児童を現に養育している者が受給するための手続きについて</p> <p>⑥ それぞれの給付率が100%に至っていない理由及び対応について</p> <p>⑦ 追加給付の対象者の死亡や個人が判断できない場合の取扱について</p> <p>⑧ 八幡市障害者配食サービス事業が定着しなかった事</p>	<p>福祉事務所</p> <p>〔所管事項審査〕</p> <p>〔報告〕 ① 物価高対応子育て応援手当の支給状況について</p> <p>② 低所得世帯物価高騰対策支給給付金及び定額減税補給給付金(不足額給付金)について</p> <p>③ 最高裁判決への対応を踏まえた保護費等の追加給付について</p> <p>④ 障がい福祉関連事業の整理について</p> <p>⑤ 離婚や別居における児童を現に養育している者が受給するための手続きについて</p> <p>⑥ それぞれの給付率が100%に至っていない理由及び対応について</p> <p>⑦ 追加給付の対象者の死亡や個人が判断できない場合の取扱について</p> <p>⑧ 八幡市障害者配食サービス事業が定着しなかった事</p>	<p>③ 検診等の終了・変更について</p> <p>④ 令和8年度のB類予防接種について</p> <p>⑤ 令和8年度八幡市国民健康保険料率について</p> <p>⑥ 令和8・9年度京都府後期高齢者医療保険料率について</p> <p>〔質問〕 ① 新型コロナウイルス感染症流行時の病床の状況及び課題について</p> <p>② ラジオ体操のポイント付与の考えについて</p> <p>③ 全体の見直しに伴う事業費及び事務量の圧縮について</p> <p>④ インセンティブの総額並びに寄附を選択された人数、金額及び割合について</p> <p>⑤ プロジェクトにおいてモチベーションという言葉を多用する理由について</p> <p>⑥ がん検診のあり方に関する検討会における「指針外の検診を提供しないことが重要」の詳細について</p> <p>⑦ 市民健康相談事業の実績及び採血や検尿廃止による影響について</p> <p>⑧ 高齢者肺炎球菌ワクチンの接種実績及び任意接種の費用助成を終了する理由について</p> <p>⑨ 子ども・子育て支援金分を除く国民健康保険料の引上げ額について</p> <p>⑩ 後期高齢者医療保険料における出産育児一時金の負担割合について</p> <p>〔その他〕</p> <p>家族介護者交流事業、診療報酬改定、成年後見制度、母子健康センターに関する質問あり</p>
--	--	--

<p>〔議案審査〕</p> <p>議案第13号 八幡市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例案</p> <p>〔質疑〕 ・過去3年間における非常勤消防団員及び非常勤消防団員に係る補償基礎額の引上げ内容及び引上げの理由について</p> <p>議案第14号 八幡市火災予防条例の一部を改正する条例案</p> <p>〔質疑〕 ・火災注意報及び火災警報に係る罰則について</p> <p>議案第23号 京都府南部地域における消防指令業務に係る事務を処理する内部組織の共同設置に関する規約の制定に関する協議について</p>	<p>消防本部</p> <p>〔議案審査〕</p> <p>議案第13号 八幡市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例案</p> <p>〔質疑〕 ・過去3年間における非常勤消防団員及び非常勤消防団員に係る補償基礎額の引上げ内容及び引上げの理由について</p> <p>議案第14号 八幡市火災予防条例の一部を改正する条例案</p> <p>〔質疑〕 ・火災注意報及び火災警報に係る罰則について</p> <p>議案第23号 京都府南部地域における消防指令業務に係る事務を処理する内部組織の共同設置に関する規約の制定に関する協議について</p>	<p>情及び実施事業所並びに市が事業の継続に係る問題意識を持った時期について</p> <p>〔その他〕</p> <p>成年後見制度、基幹相談支援センターに関する質問あり</p>
---	--	--

建設水道常任委員会
(3月11日開催)

八幡市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例案など5議案を可決

議案第13号・第14号・第21号・第22号・第23号を審査。

議案第13号では「配偶者加算が廃止される理由について」等2件、議案第14号では「火災注意報に係る京都府南部統一基準及び発令時の周知方法について」「火災警報の発令基準及び運用について」「火災警報に係る罰則の詳細について」等4件、議案第21号では「市道認定されるまでの経過について」、議案第22号では「外壁改修工事と屋根改修工事を同時施工することによる経費削減額について」「契約変更を極力減らすための取組について」「受注業者名及び日点検の内容について」等5件、議案第23号では「消防指令業務の予算及び決算に係る市議会の関与について」「府県境界付近から119番通報があった際の対応について」等6件の質疑があり、理事者より答弁がなされました。いずれも討論はなく、挙手全員にて原案を可決しました。付託案件の他の質疑、報告等の質問は次のとおりです。

<p>(質疑)・職員を派遣することに伴う消防本部の職員体制への影響について</p> <p>(所管事項審査) (報告) ①令和7年火災救急救助統計について (質問) ①出火原因別火災発生状況における電気機器6件の内容について ②出火原因におけるリチウムイオン電池及び充電器の分類及びリチウムイオン電池に特化した啓発について ③令和7年における火災内容の傾向及び件数や被害が増加した要因について ④NET119緊急通報システムの活用状況及び登録者数並びに周知の方法について</p> <p>(その他) L I V E 119に関する質問あり</p>	<p>建設産業部</p>	<p>(議案審査) 議案第21号 八幡市道の路線の認定について 議案第22号 令和7年度市民体育館屋根改修工事請負契約に係る議決事項の変更について</p> <p>(質疑)・現在の外壁の仕様について</p> <p>(所管事項審査) (報告) ①石清水八幡宮駅周辺ランドデザインについて ②産業振興ゾーンにおける地区計画の決定に関する検討状況及び事務手続きについて ③放生川踏切道改良事業の進捗について ④地域公共交通(コミュニティバス車内事故示談)について ⑤八幡市営住宅等空家入居者募集について</p> <p>(質問) ②都市計画決定に係る府との事前協議の内容並びに協議の時期及び協議完了時期について ②物流施設立地に伴う雇用の創出について ④安全対策の強化及び乗車の啓発の詳細について ⑤バリアフリー化及びユニバーサルデザイン対応の内容について ⑤八幡市住宅審議会の開催回数及び報酬額並びに委員の市民公募について</p>
---	---------------------	---

<p>市道認定、地籍調査、空き家対策、予約型乗合交通(おでかけ号)に関する質問あり</p> <p>産業振興室</p> <p>(所管事項審査) (報告) ①令和8年京都やわた背割堤さくらまつりについて ②八幡市営駐車場の経営戦略の見直しについて (質問) ①パフォーマンスエリアの申込み条件について ①障がい者専用駐車場設置の経緯及び予約なしでの利用について ①周辺道路への影響並びに来場者の安全対策及び混雑緩和策について ①近隣住民への配慮及び意見交換の実施について ①さくらマルシェの出店料について ②具体的な見直し内容について ②運営に関する民間事業者からの提案について ②想定する指定管理の形態及び計画期間中における検討について ②キャッシュレス決済導入による料金収入の見直しについて</p> <p>(その他) 農用地区域に関する質問あり</p>	<p>上下水道部</p>	<p>(所管事項審査) (報告) ①八幡市水道ビジョン改訂(案)について ②上水道並びに下水道工事の繰越について (質問) ①自己水比率に係る今後の動向について ①基幹管路及び重要給水施設管路の耐震適合率における令和12年度目標値の達成見込みについて ①基幹管路及び重要施設給水管路の耐震化のための更新計画について ①水道料金改定に係る検討内容について ②デザインマンホールの設置方針及び設置に要する費用について</p> <p>(その他) P F O S及びP F O A(P F A Sの一種)に関する質問あり</p>
---	---------------------	--



八幡市議会基本条例を検証

令和7年9月から11月にかけて、八幡市議会活性化特別委員会にて八幡市議会基本条例について条文ごとに検証を行いました。

協議の結果、いずれの条文も改正の必要はないとして、山本委員長・清水副委員長から太田議長・奥村副議長に報告書が提出されました(1月27日)。

これを受け、令和8年2月の議会運営委員会にて、報告内容を市議会の検証結果とすることを確認しました。その際、山本委員(議会活性化特別委員長)より、検証時に出た意見は今後も議論し、「大規模災害等における具体的な対応指針の検討」については既に検討を始めている旨の報告がされました。



令和8年度予算特別委員会

令和8年度予算特別委員会 各会計予算案を可決

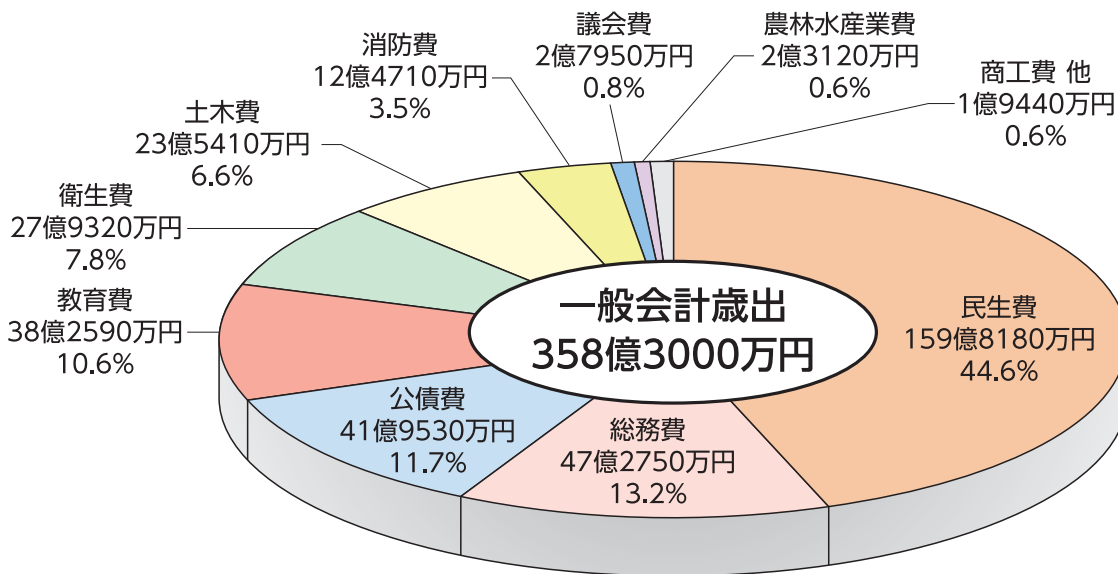
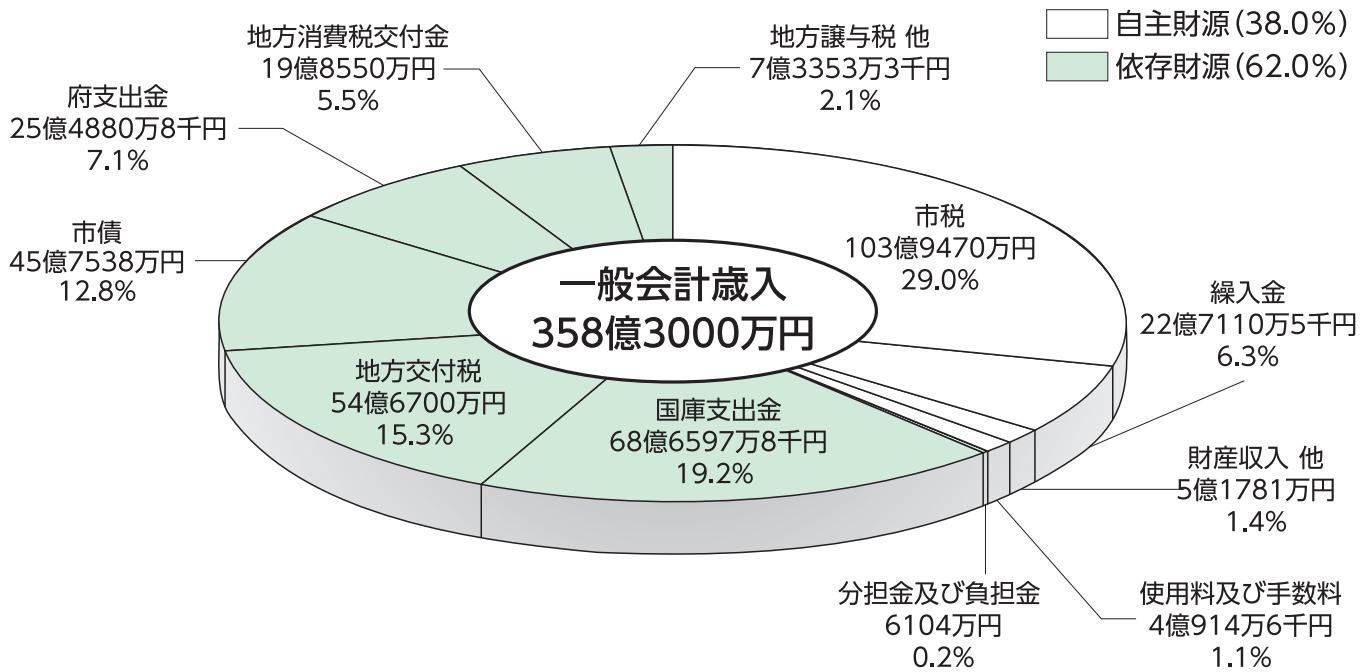
令和8年第1回定例会の本会議で付託を受けた、令和8年度の一般会計、5つの特別会計、水道事業会計、下水道事業会計の各予算について、3月12日を初日に6日間にわたり審査を行いました。審査では、委員から534件の質疑がありました。総括質疑最終後、会計ごとに討論・採決を行いました。いずれも討論はなく、採決の結果、原案をすべて可決しました。

なお、質疑事項の一部、一般会計予算の費目別内訳（円グラフ）は、次のとおりです。

	質疑事項		質疑事項
会計課	<ul style="list-style-type: none"> 公共料金明細事前通知サービスの内容及び令和9年度以降の経費並びに導入のメリット及び必要性について 決算書及び決算事項別明細書の作成部数減少による影響について 	市民生活部	<ul style="list-style-type: none"> 窓口キャッシュレス決済機器導入に係る事務の負担について 八幡人権フェスタの事業を終了した理由及び代替の取組について 市民課窓口業務委託料に係る評価及び見直しの考えについて 害虫対策事業の内容について 女性弁護士相談委託料の内訳及び相談回数を増やす検討について プラスチック一括回収に伴う事業費の増額について まちかどのごみゼロの日に係る費用の内訳について
	<ul style="list-style-type: none"> 年末調整業務を委託する理由及び効果について 職員研修に係る研修・会議参加負担金が減額となっている理由について 二区公会堂改修の内容及び補助金の算定根拠について 令和7年度の企業版ふるさと応援寄附金募集等業務の委託契約件数及び令和8年度の見込みについて 橋本公民館及び山柴公民館の予算が令和7年度予算から減額となっている理由及び会計年度任用職員がそれぞれ1名減となっている理由について 生涯学習センター管理運営費が令和7年度予算より増額した理由について SNSに係る経費及びそれぞれのフォロワー数並びになりすまし対策について 		<p>(水道事業会計)</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧月夜田受水場低濃度PCB廃棄物収集運搬処分業務の詳細及び他に該当する施設について 漏水可能性エリア特定後の対応及び調査結果の活用方法について 重要給水施設配水管耐震化に係る令和12年度までの事業費について 基幹管路の耐震適合率並びに耐震化に向けた取組及びスケジュールについて 非常用自家発電設備の設置場所及び施工スケジュール並びに地域住民への周知について
政策企画部	<ul style="list-style-type: none"> 官民連携導入可能性調査の目的について 総務管理費の基金積立金が令和7年度予算より増額した理由について 公用車管理システムの詳細及びメリット並びに運用経費について 公用車バス運行业務のメリット及びデメリットについて 国民保護協議会の構成メンバー及び協議内容について 犯罪被害者等見舞金の内訳及び過去3年間における支給実績について 経済センサス活動調査の内容及び実施計画について 	上下水道部	<p>(下水道事業会計)</p> <ul style="list-style-type: none"> 消費税及び地方消費税の算出方法及び令和7年度より増額した理由について 木津川流域下水道維持管理負担金の算定根拠について 無形固定資産減価償却費の対象及び償却期間について 雨水地下貯留施設に係る今後の雨対策の考え方について 排水設備等緊急修繕時業者確保業務の予算額及び緊急修繕時の詳細について
総務部	<ul style="list-style-type: none"> 火災出動及び救急・救助出動に係る見込みが令和7年度より増加する要因及び現体制での対応の可否について 機械器具整備事業費が予算計上されていない理由及び更新、整備の流れ並びに更新年数経過後の消防車両の安全性について 消火栓設置等工事費を負担金で支出する理由及び支出先について 出初式会場設営委託料の内訳並びに令和7年度から市民グラウンドで実施した理由及び今後の実施会場について 消防用資機材の詳細について 消防本部の設備を含めた改修計画について 令和7年度の女性防火推進隊視察研修の実績並びに研修の目的及び活用について 	産業振興室	<p>(一般会計)</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和8年度における大学連携教育推進事業の内容について 背割堤さくらまつり実行委員会の負担金の見直しについて やわたブランド創造事業の事業費内訳について 観光協会活動助成のうち運営費助成額に対して事業費助成額が増えていないことにおける市の認識について アグリチャレンジ支援事業助成額が令和7年度予算より減額した理由並びに助成の内容及び対象について 地産地消推進事業費が令和7年度予算より増額した理由について やわた流れ橋交流プラザ事業費における指定管理料を除いた内訳について
消防本部	<ul style="list-style-type: none"> 火災出動及び救急・救助出動に係る見込みが令和7年度より増加する要因及び現体制での対応の可否について 機械器具整備事業費が予算計上されていない理由及び更新、整備の流れ並びに更新年数経過後の消防車両の安全性について 消火栓設置等工事費を負担金で支出する理由及び支出先について 出初式会場設営委託料の内訳並びに令和7年度から市民グラウンドで実施した理由及び今後の実施会場について 消防用資機材の詳細について 消防本部の設備を含めた改修計画について 令和7年度の女性防火推進隊視察研修の実績並びに研修の目的及び活用について 		

質 疑 事 項		質 疑 事 項			
産業振興室	<ul style="list-style-type: none"> ・アライグマ防除負担金が令和7年度予算より増額した理由について ・八幡産てん茶普及啓発に係る事業内容並びに対象者及び開催場所について <p>(駐車場特別会計)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来の施設修繕・更新に向けた計画的な積立てに係る経営手法の検討について 	健康福祉部	<p>(国民健康保険特別会計)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査事業における専用LINE導入による特定健診受診率向上の見込みについて ・出産育児一時金の財源確保の方法について ・一般管理費が令和7年度予算より減額した理由について ・子ども・子育て支援分の事業費納付金に起因する国民健康保険料引上げについて <p>(介護保険特別会計)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症初期集中支援推進事業におけるニーズの高まりへの対応について ・居宅介護住宅改修費及び介護予防住宅改修費の財源の内容について ・介護支援サポーター事業におけるサポーター数並びに活動内容及び令和7年度の活動実績について <p>(後期高齢者医療特別会計)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者医療保険料滞納者の医療機関受診について ・後期高齢者医療保険料が国民健康保険料より高くなったと感じられる要因について 		
	建設産業部		<ul style="list-style-type: none"> ・官民連携型公園計画策定調査業務の進捗状況及び令和8年度の委託内容について ・コミュニティバスを安定的に継続するための対策及び方針について ・石清水八幡宮駅前広場管理委託に係る経費削減のための業務内容の見直しについて ・単独道路等整備事業における法定外点検2橋の場所及び法定外点検の内容について ・住宅新築資金等貸付事業基金残高が令和7年度予算額より増額した理由について ・橋本駅周辺拠点整備事業の事業費並びに補助金及び補助率について ・国道1号歩道整備事業に係る用地取得率及び今後の見込みについて 	子ども未来部	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児等通園支援事業に係る保育士の確保及び安全面への配慮並びに通常保育への影響について ・育ちと学びをつなぐ架け橋パスポート事業費の内訳について ・GIGAスクール構想整備業務におけるWebフィルタリングシステム及び学習支援システム使用料の毎年必要な費用について ・小中学校給食実施において集約した経費の内訳について ・理科教育等設備整備の対象となる小学校について ・プレ保育に係る保護者及び市の評価並びに今後の拡充について ・乳児等通園支援事業の利用料金及びおやつ代や教材費の徴収について ・図書館の自習席設置までのスケジュールについて ・学校改革プランに基づく学校教育の取組内容について
	福祉事務所		<ul style="list-style-type: none"> ・基幹相談支援センターの事業内容及び目的について ・共同親権による養育費確保支援助成事業への影響について ・社会を明るくする運動助成に係る予算が令和7年度より減額した理由について ・社会福祉事業における個別の事業ごとの検証方法について ・就労移行支援及び就労継続支援の事業費が令和7年度予算より増額した理由について ・家計改善支援事業の内容及び支援員の人数について ・令和8年度の生活保護費の見込みについて ・鳩ヶ峰福祉会が令和7年度で相談業務を終了する理由及び業務の引継ぎについて ・談話プロジェクト事業費の用途について 	歳入	<ul style="list-style-type: none"> ・個人市民税の所得割と法人市民税の法人税割における地方財政計画の伸び率が異なる理由について ・地方債充当の考え方について ・デジタル活用推進事業債の交付税算入率及び充当率について ・市債が令和7年度予算より増額した理由について ・水道料金減免及び家庭支援給付金給付費以外の地方創生臨時交付金の用途について
健康福祉部	<p>(一般会計)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通所型産後ケア事業の支援形態、利用時間、利用回数及び周知方法について ・シルバー人材センター運営費が令和7年度と同額で計上されている理由について ・日常生活用具給付等事業における支給要件について ・やわた未来いきいき健幸プロジェクトにおける活動量計のアプリへの一本化について ・やわた未来いきいき健幸プロジェクトの事業費の減額に対して財源及び諸収入が増額した理由について ・シルバー人材センターにおける高齢者に対する支援事業について ・多世代交流通いの場運営助成に係る予算が令和7年度より増額した理由について <p>(休日応急診療所特別会計)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・診療報酬収入が令和7年度予算より増額した理由及び医師報酬が減額した理由について 	総括	<ul style="list-style-type: none"> ・文化センター展示室への母子健康センター機能移転に係る今後のスケジュールについて ・ジェンダーギャップの解消における横断的な体制への見解並びに人権政策課の役割及び連携について ・經常収支比率や基金残高の改善に向けた取組について ・早急な財政健全計画の必要性及び今後の財政状況の見通しについて ・米問題に対する評価及び農家への更なる支援について ・竹灯りに係る令和8年度の取組内容について 		

令和8年度一般会計予算の費目別内訳



令和8年第2回定例会の予定

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 6月5日(金) 本会議(開会日) | 6月22日(月) 総務常任委員会 |
| 6月12日(金) 本会議(一般質問) | 6月23日(火) 文教厚生常任委員会 |
| 6月15日(月) 本会議(一般質問) | 6月24日(水) 建設水道常任委員会 |
| 6月17日(水) 本会議(一般質問) | 6月26日(金) 本会議(閉会日) |
| 6月18日(木) 本会議(一般質問予備日) | |

* 本会議および委員会は基本的に午前10時開会予定です。
 * 定例会の予定は、今後変更となる場合があります。

令和8年第1回定例会 議案・議決結果一覧表

令和8年第1回定例会の審議結果は次のとおりです。(○=賛成、×=反対)

議案番号	件名	議決結果	共産党					市民共生					自民党			公明党		活力		無派		
			山本邦夫	巖博	中村正公	澤村純子	中村法子	福田佐世子	小北幸博	小川直人	南本晃	大野裕美	鷹野雅生	山田芳彦	奥村順一	横須賀生也	清水章好	太田克彦	田邊晴美	叶善之	寺田圭佑	山口克浩
報告第1号	専決処分事件の報告について(令和7年度八幡市一般会計補正予算(第5号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第2号	専決処分事件の報告について(和解及び損害賠償の額の決定)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第3号	専決処分事件の報告について(和解及び損害賠償の額の決定)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第1号	令和8年度八幡市一般会計予算案	原案可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	令和8年度八幡市休日応急診療所特別会計予算案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	令和8年度八幡市駐車場特別会計予算案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	令和8年度八幡市国民健康保険特別会計予算案	原案可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	令和8年度八幡市介護保険特別会計予算案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	令和8年度八幡市後期高齢者医療特別会計予算案	原案可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	令和8年度八幡市水道事業会計予算案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	令和8年度八幡市下水道事業会計予算案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	八幡市生活情報センター条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	八幡市行政手続条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	八幡市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	原案可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	八幡市立子ども子育て支援センター条例の一部を改正する条例案	原案可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	八幡市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	八幡市火災予防条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	令和7年度八幡市一般会計補正予算(第6号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	令和7年度八幡市休日応急診療所特別会計補正予算(第1号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	令和7年度八幡市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	令和7年度八幡市介護保険特別会計補正予算(第2号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	令和7年度八幡市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	令和7年度八幡市下水道事業会計補正予算(第4号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	八幡市道の路線の認定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	令和7年度市民体育館屋根改修工事請負契約に係る議決事項の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	京都府南部地域における消防指令業務に係る事務を処理する内部組織の共同設置に関する規約の制定に関する協議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	財産の取得に係る議決事項の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	京阪本線放生川踏切道(市道科手土井線)改良工事委託契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決議案第1号	イランをめぐる軍事行動の即時停止と外交による平和的解決を求める決議案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長職のため表決権はありません。

※報告第4号「専決処分事件の報告について(和解及び損害賠償の額の決定)」は議決を要しないため、報告のみで終了しました。
 ※議案第24号「教育長の任命について」は、原案の候補者 川中 尚(かわなか たかし)氏の任命に同意しました。
 ※議案第25号「教育委員会委員の任命について」は、原案の候補者 北村 晃子(きたむら あきこ)氏の任命に同意しました。

略称	共産党 = 日本共産党八幡市議会議員団 市民共生 = 市民共生クラブ 自民党 = 自由民主党八幡市議会議員団 公明党 = 公明党議員団 活力 = 活力やわたクラブ 無派 = 無党派
----	---